

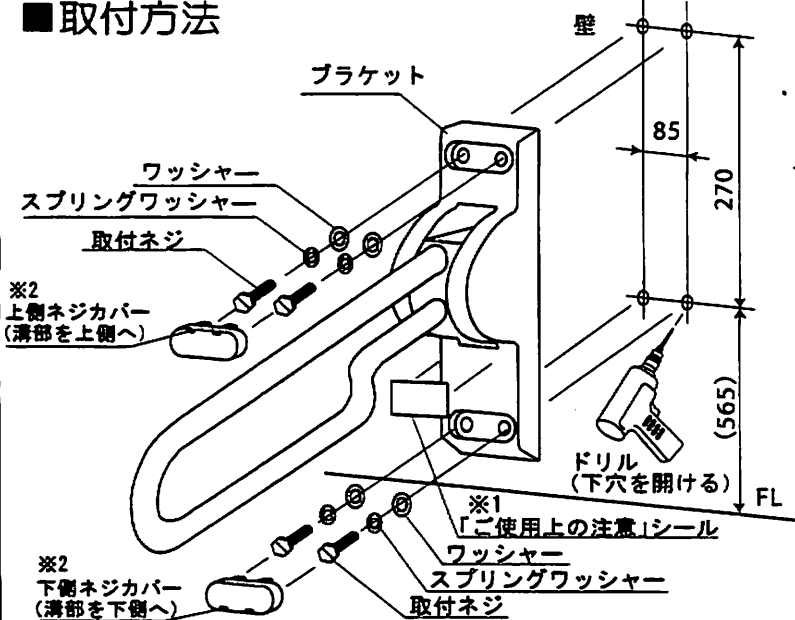
## ⚠ 注意

用途以外のご使用はしないでください。事故の原因となります。



- ・強度の弱い、壁裏に補強のついていない壁には取り付けしないでください。
- ・取付の際には、本体を壁に完全に固定してください。本体の固定が不完全な場合、ガタツキの原因となります。
- ・本体の材質は樹脂ですので薬品での洗浄は避けてください。  
(酸性、アルカリ性の液体、有機溶剤、漂白剤、合成洗剤、中性洗剤の一部、イオウ成分の含まれる入浴剤)
- ・本製品に100kgf以上の荷重を加えないでください。破損の原因となります。
- ・本製品に登ったり、ぶら下がったりしないでください。
- ・本製品に火を近づけないでください。表面が変形・変色します。

## ■取付方法



### 取付手順

左図に従って跳ね上げ可動式手すりを壁に取付け、ネジカバーをセットしてください。  
(注) 取付けネジを取付ける際は、シリコンを注入して確実に締めてください。  
取付後、ご使用方法を参照し、手すりがスムーズに動くかをご確認ください。

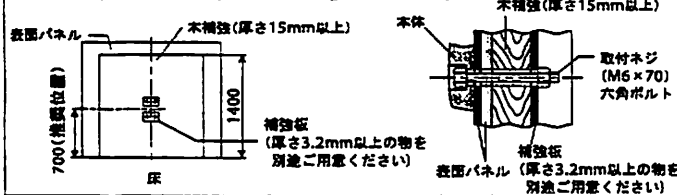
- ※1、「ご使用上の注意」シールを見やすい位置にお貼りください。
- ※2、上下のネジカバーは左図のようにネジカバーに付いている溝部の位置が異なります。取り付け位置を確かめて装着してください。

## ■取付参考例

### 壁補強の方法

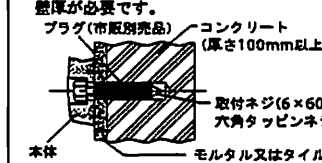
#### ユニットパネルの場合

○パネルの場合は、下図のようにしっかり補強してください。



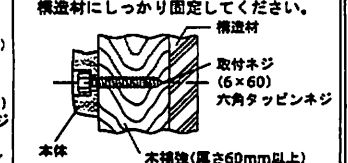
#### コンクリート下地の場合

○コンクリートの場合は、100mm以上の壁厚が必要です。



#### 木下地の場合

○木補強の場合は、 $t=60$ mm以上で構造材にしっかり固定してください。



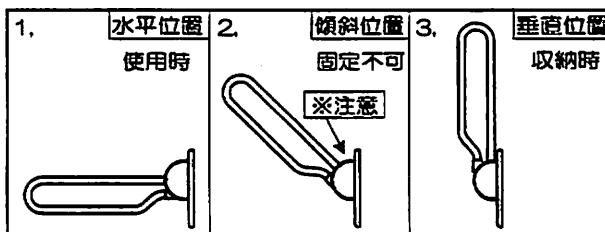
## ■ご使用方法



(ご使用上の注意)

ご使用の際は必ずこの項目に従ってください。

耐荷重 100kgf



- 1.ご使用の際は危険防止の為、必ず手すりを水平位置まで下ろしてお使いください。
- 2.傾斜位置では可動を止めず、水平若しくは垂直位置で固定してください。
- 3.収納時は垂直位置にし固定してください。
- 4.可動時は左図の「※注意」の部分に手を入れない様ご注意ください。

## ■お手入れ方法

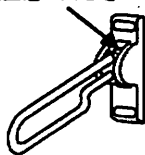
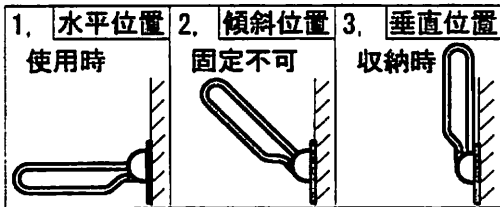
本製品がいつまでも美しさを保つように下記に従ってお手入れしてください。

- ・通常は柔らかい布などで拭いてください。尚、汚れがひどいときは中性洗剤をしみ込ませた布などですみやかに汚れをとり、水又はお湯で洗浄した乾いた布等で拭き取ってください。(シンナー・ベンジン・油類は使用しないでください)
- ・クレンザーや磨き粉など粒子の粗い洗剤やナイロンタワシなどは使用しないでください。本製品の表面を傷つけるおそれがあります。
- ・酸性・アルカリ性有機溶剤の含まれる洗剤及び薬品は使用しないでください。本製品に、変色・割れ・光沢消失を起こすおそれがあります。
- ・掃除の際、本製品に上記洗剤及び薬品がついた場合は、直ちに水又はお湯にて洗浄してください。

# ご使用上の注意

耐荷重 100kgf

可動時はこの部分に手を入れない様に御注意ください。



1. ご使用の際は危険防止の為、必ず手すりを水平位置まで下ろしてお使いください。
2. 傾斜位置では可動を止めず、水平・垂直位置で固定してください。
3. 収納時は垂直位置にし固定してください。